

外務省所管 令和3年度補正予算（第1号）における「個別プロジェクトにイヤマークした任意拠出金」の成果目標一覧
（主にコンセプト・ノートに基づく暫定版）

（注意事項）

- ① 現段階の成果目標は、暫定的に外務省限りで作成したため、今後、相手国政府または国際機関等からの最新の情勢等に基づいた要請により、内容に変更が生じる場合がある。
② 追加予算額は「億円」単位とし、原則としてそれぞれ小数点第2位を四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

イヤマーク拠出金で補正 予算措置される案件名	事業概要	実施国際機関 [追加予算額の総合計]	成果目標 （暫定版）
サブサハラ・アフリカ地域における新型コロナウイルス感染拡大防止対策等	国際機関（WFP、UNHCR等）への拠出を通じ、サブサハラ・アフリカ地域に対する保健・医療、水・衛生等の支援を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。また、新型コロナを受けた世界的な社会経済状況の悪化や紛争等による社会の不安定化を踏まえ、人道状況の改善等に向けた支援を行う。	国際労働機関 （ILO） [合計：0.8億円]	新型コロナウイルスの流行による衛生・社会経済状況の悪化及び過去40年で最悪の干ばつの影響を受けたマダガスカル南部において、水・衛生関係のインフラ整備を通じたグリーンワークによる雇用創出や新型コロナウイルス流行下の労働安全衛生意識向上に係る取組を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につなげる。
		国際貿易センター （ITC） [合計：0.5億円]	ガーナ及びナイジェリアにおけるワクチン流通・供給ガーナ及びナイジェリアでのワクチン流通・供給に関するロードマップや戦略の策定及び官民対話の実施を行うことで、同地域に安全で効果的なワクチンを迅速且つ持続的に提供し、新型コロナウイルスの感染拡大を予防する。
		国際連合人道問題調整事務所 （UNOCHA） [合計：1.2億円]	エチオピア及びソマリアにおいて、新型コロナウイルス感染のリスクが高い国内避難民等の脆弱な人々が適切な支援を受けられるよう、人道支援の総合調整等を実施することにより、感染拡大防止策の効果向上をはかる。
		紛争下の性的暴力担当国連事務総長特別代表事務所 （SRSG-SVC） [合計：0.5億円]	コンゴ民主共和国において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う移動制限等により生じた性的暴力等により社会との接点を失っている被害者女性たちに対し、感染予防対策を講じるとともに、法的支援等を実施することで、女性の社会復帰を図る。
		国際連合活動支援局 （UNDOS） [合計：0.8億円]	アフリカに展開するPKOミッションにおいて、早期警戒及び新型コロナウイルス対策関連情報の発信や現地住民への新型コロナ対策指導等を行うための医療体制を構築するとともに、現地住民の新型コロナウイルス対策に必要な物資を支援することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。
		国際連合人口基金 （UNFPA） [合計：4.5億円]	シエラレオネ、モザンビーク、エチオピア、ナミビア、マダガスカル、ジンバブエ、ケニアにおいて、新型コロナ及び紛争等の影響で脆弱な環境下にある脆弱な女性、女児等を中心に、個人防護具供与等を含む保健、GBV対策、リプロダクティブヘルス支援、医療物品提供、衛生環境向上等を通じた新型コロナウイルス対策支援を実施し、感染拡大防止を図る。
		国際連合難民高等弁務官事務所 （UNHCR） [合計：10.3億円]	アンゴラ、コンゴ（共）、コンゴ（民）、ザンビア、ソマリア、タンザニア、マラウイ、南スーダン、ルワンダ等において、新型コロナウイルス感染リスクが高い難民、帰還民、国内避難民、ホストコミュニティに対して、保護、医療、水・衛生等の分野の人道支援を実施し、脆弱な人々の人道状況の改善につなげる。
		国際連合児童基金 （UNICEF） [合計：1.8億円]	コモロにおいて、新型コロナウイルス感染症の管理および予防のために、医療施設の改善、医療スタッフの訓練、ワクチン接種の促進等を通じた国の保健医療システム能力を強化する。マリでは、国内避難民・受け入れコミュニティなどの脆弱化したコミュニティの児童支援や、水・衛生状況の改善を通じた水系伝染病や新型コロナウイルス感染者数の低減をはかる。

イヤマーク拠出金で補正 予算措置される案件名	事業概要	実施国際機関 [追加予算額の総合計]	成果目標 (暫定版)
		国際連合工業開発機関 (UNIDO) [合計：0.4億円]	カメルーンにおいて新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対するレジリエンスを高めるために、ワクチンの貯蔵キャパシティを向上させ、地方に医療用酸素装置を提供することによって公衆衛生の促進を図る。
		国際連合プロジェクト・サービス機関 (UNOPS) [合計：0.3億円]	ジンバブエの基本的な医療サービスへのアクセスが困難な地域において、救急車、PCR 機器等の供与を通じて、医療サービスへのアクセス改善を図り、新型コロナウイルス感染症の予防と管理を図る。
		国際連合ボランティア計画 (UNV) [合計：0.8億円]	新型コロナウイルス対策の人員が不足する国際機関現地事務所に邦人専門家を国連ボランティアとして派遣し、ワクチン供給支援を行うほか、保健衛生、食料栄養、教育、児童及び女性の保護、生活支援、移民支援等の分野において、新型コロナウイルスの社会的・経済的影響を低減させる。
		国際連合女性機関 (UN Women) [合計：5.1億円]	南スーダン、ジンバブエ、モザンビーク、ニジェール、ナイジェリア、ソマリア及びウガンダにおいて新型コロナウイルス感染症に関する正確な情報を得られにくい状況に置かれた女性たちを対象とした予防指導や PCR 検査キットを含む感染予防対策用品の配布を行うとともに、女性たちが道中等で性的暴力に遭わないような安全な PCR 検査場とワクチン接種場を確保する。こうした支援を通じて、女性及びその家族の新型コロナウイルス感染予防対策を図る。
		国際連合世界食糧計画 (WFP) [合計：6.1億円]	ガーナ、エチオピア、南アフリカ、ケニアにおいて、新型コロナウイルスワクチンを輸送するために、必要な機材を配備するとともに、管理に従事する人員に対して必要なトレーニングを提供することによって、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につなげる。
		人間の安全保障基金 (UNTFHS) [合計：1.0億円]	シエラレオネにおいて、新型コロナウイルスによって影響を受けた脆弱なコミュニティにおける女性、若者、国内避難民及び保健・衛生従事者に対して、衛生環境改善や感染拡大予防のための研修の実施等、更なる感染症対策等に関する支援を行うことにより、対象コミュニティにおける感染拡大の防止及び人間の安全保障の確保を図る。